

# 創立127周年に当たって

校長室だより No.2



昨年度は開催できなかった創立記念式典を5月2日にwebで行うことができました。相変わらずコロナが猛威を振るう中で、地区高校総体も近づいているということから、生徒は各教室で式典および記念講演に参加しました。

式典では同窓会長、金子一郎様から、在学されていた当時の置農の様子や、この地区で果たしてきた本校の役割などをわかりやすくお話しいただきました。そのあとに行われた記念講演は、愛媛県出身で、米沢市で就農された千葉陽平さん（山形ちば吉）より農業に携わることの意義、農業経営の魅力などを、ご自身の豊富なエピソードを交えて生き生きと語っていただきました。その後4名の生徒代表がパネルディスカッション形式で参加し、農業に対する自分の考えを堂々と述べながら、千葉さんにさまざまな質問を行い、たいへん充実した講演会になりました。

最近よく、農業高校の役割を考えます。たしかに農業に関するちょっとしたことはどこでも学べます。農業高校出身者でなくとも農業系の大学や大学校で農業は学べます。しかし農業高校で学ぶことによって得られるものは、それらともちょっと違うのかなと思います。この辺に県内農業を活性化するヒントが隠されているような気がしてならないこの頃です。